

地域課題探求型学習における 地域資料の構造化の研究

旧輪中地区（旧長岡村）の土地と先人の記憶をつなぐ

岐阜女子大学大学院 文化創造学研究科 デジタルアーカイブ専攻

伊串美香

2023/6/11

【研究の背景】

- 1) 教育基本法改正（H18） 伝統と文化
学習指導要領の改訂（H29告示） 伝統と文化
- 2) 市町村合併・学校統合
社会科副読本による学びの変化
身近な土地の記憶を学ぶ機会の減少
- 3) デジタル化推進
コロナ禍により加速

【課題① 児童・生徒】

地域学習の課題

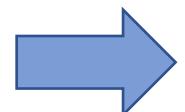
- 1) 市町村合併により「身近な地域」が広域に拡大化
- 2) 身近な地域を学ぶための子ども用学習教材の不足
- 3) コロナ禍による行事の自粛によるリアル体験が減少
- 4) 地域資料が使えるように整備されていない
- 5) 専門家はいるが単発での活動

【課題② 教師】

多忙な学校現場

- 1) 地域資料の種類や所蔵場所がわからない
- 2) 資料収集に時間をかけられない
- 3) 二次利用条件がわからない

課題①②により



地域資料が学校現場で活用されない

【研究の目的①】

児童・生徒

- 1) 身近な地域への親しみや愛着を持たせる
- 2) 地域固有の伝統・文化の継承につながる
- 3) 土地の歴史を知ることで自然災害対策にも有効
- 4) 地域の一員としての自覚を持たせる (自分事として捉えられる)
- 5) 地域資源を生かす将来の担い手としての期待

【研究の目的②】

教 師

- 1) 地域資料（郷土固有の資料）**収集**の負担軽減
- 2) **授業研究**の補助として
- 3) **授業での利活用**として
(調査活動・探究的な学びの実現)
(フィールドワークへの活用)
- 4) 地域の方とのつながりにより信頼を得るため

【研究の方法①】

身近な地域が学べる学習教材の開発

対象：稻沢市祖父江町長岡地区

内容：デジタル学習材

- ・地域対象のデジタル紙芝居
- ・地域の史跡・伝承マップ

【研究の方法②】

デジタル学習材を使用した指導案作成

対象 : 小学4年生

教科 : 総合的な学習の時間

単元名 : 長岡地区の歴史と自然環境
～過去を知って未来につなげよう～

単元の目標 : 身近な地域の土地の歴史や自然環境を調べたり体験することで学びを深め、わかったことをまとめて、他者に伝える方法を考え実践する。

指導法 : 知識構成型ジグソー法による

【研究地域】

稻沢市祖父江町（旧長岡村）

- ・稻沢市の最西に位置し、木曽川に接する
- ・かつての輪中地域
- ・明治20年までは美濃国（岐阜県）であった
- ・祖父江町へ最後に転入した村（昭和31年）



長岡地区



長岡地区

(明治21年頃)
1888年代←→2023年現在

今昔マップ



文

=長岡小学校

明治2年（1869年）

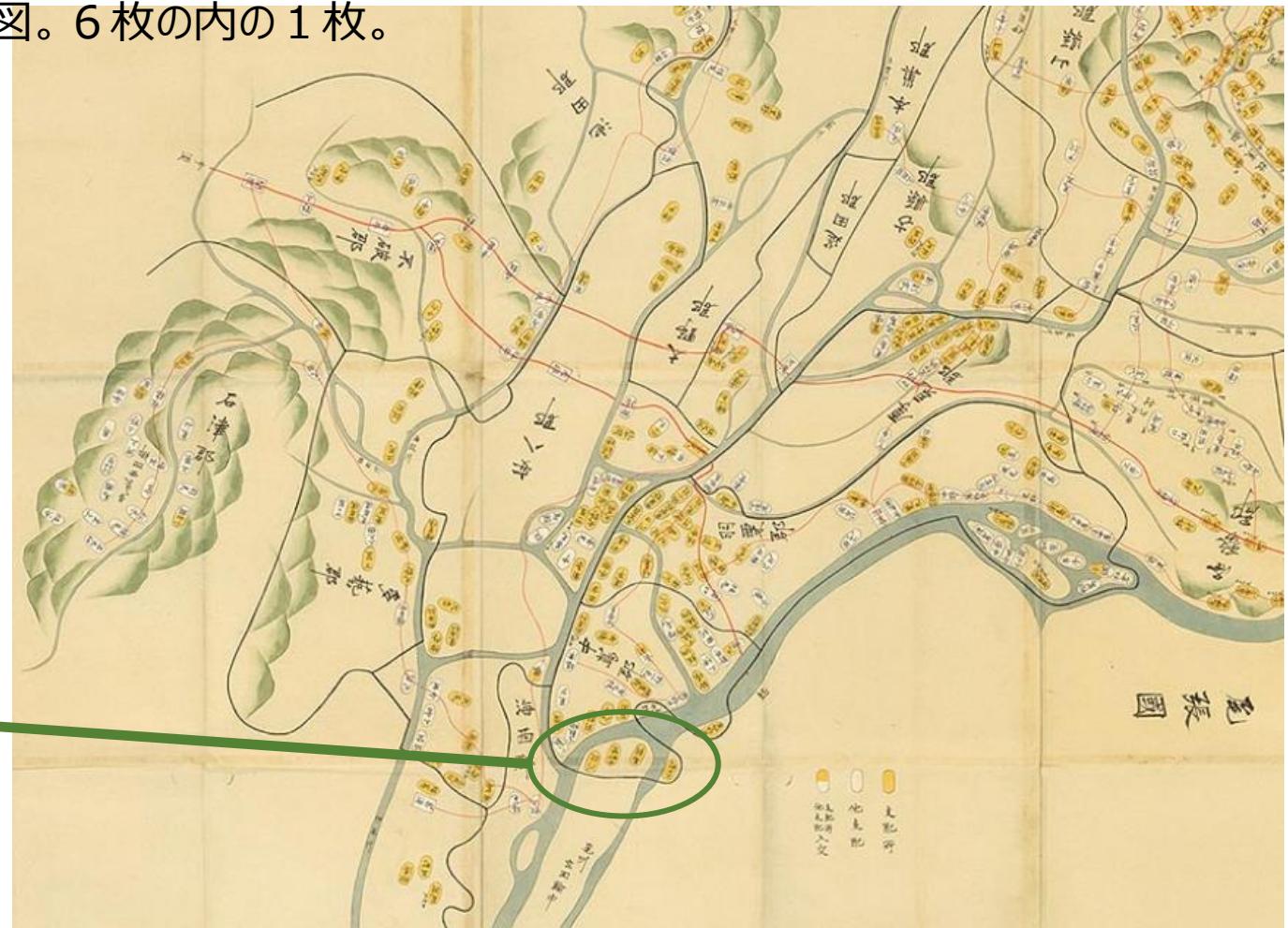
「**美濃国**十八郡之内支配所繪図」 六枚之内

明治初期、名古屋藩の**美濃国**における支配所繪図。6枚の内の1枚。

<https://websv.aichi-pref-library.jp/ezu/ezudata/jpeg/699.html>

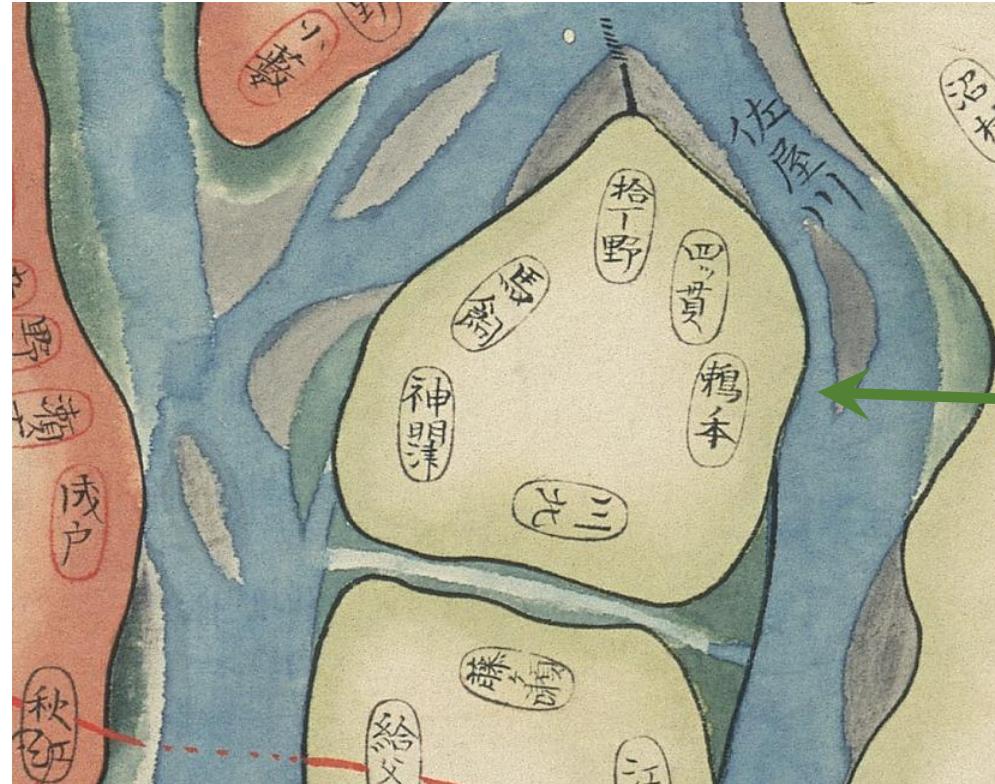
大きさ(cm):112×198

明治2年10月、新政府に提出した写し



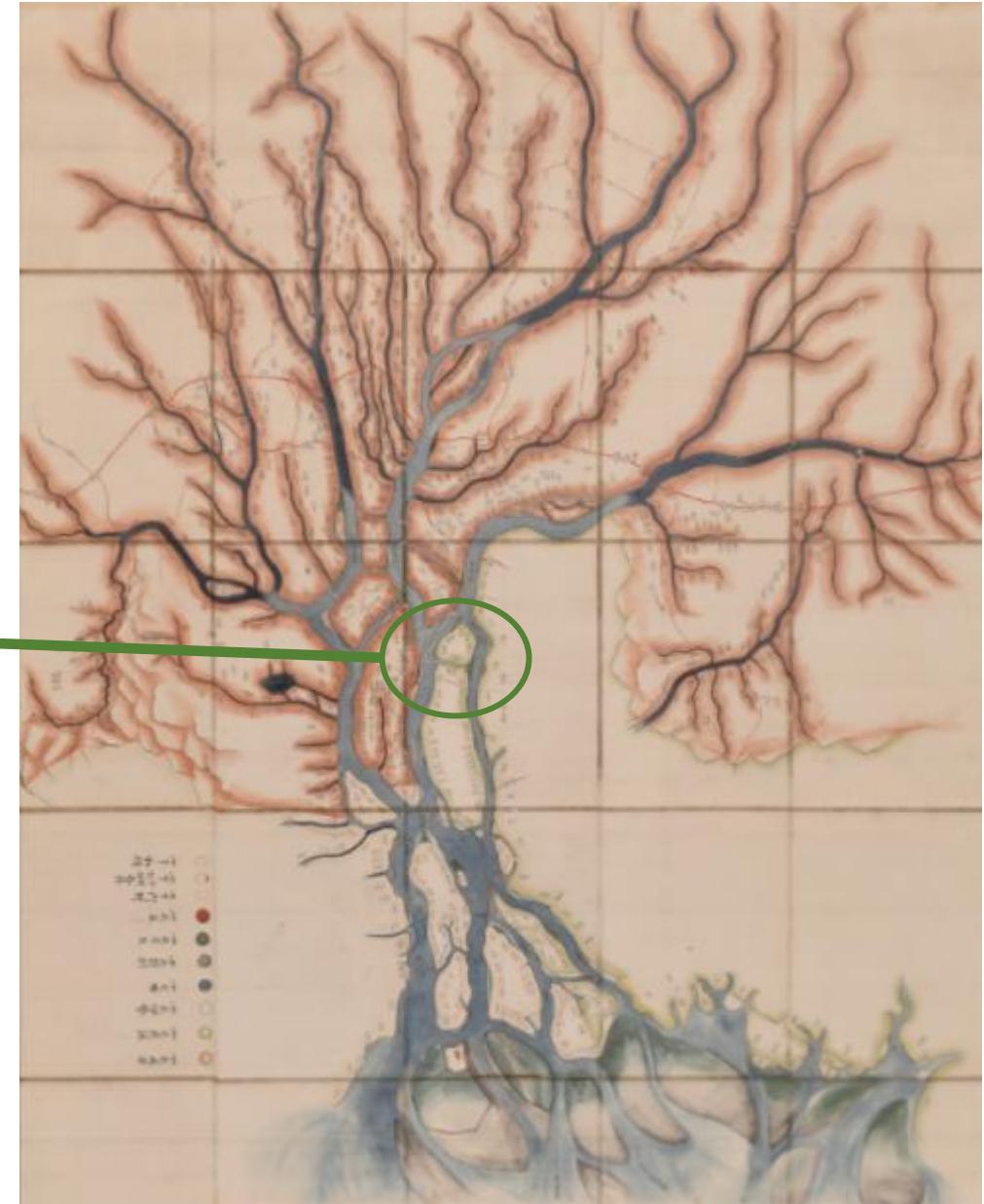
馬飼、川北、十町埜、三十町は**美濃国**

「木曽三川流域大絵図」幕末頃の三川流域を描いた絵図



備考：宝暦治水以後の普請が加筆されており、
油島地先や大榑川・逆川の流頭部には、喰違堰
や洗堰を確認できる。（略）

宝暦5年（1755年）に工事完了のためその後の地図？



高木家文書（名古屋大学附属図書館所蔵）

<https://libdb.nul.nagoya-u.ac.jp/infolib/cont/01/G0000011Takagi/001/142/001142948.jpg>

輪中分布図

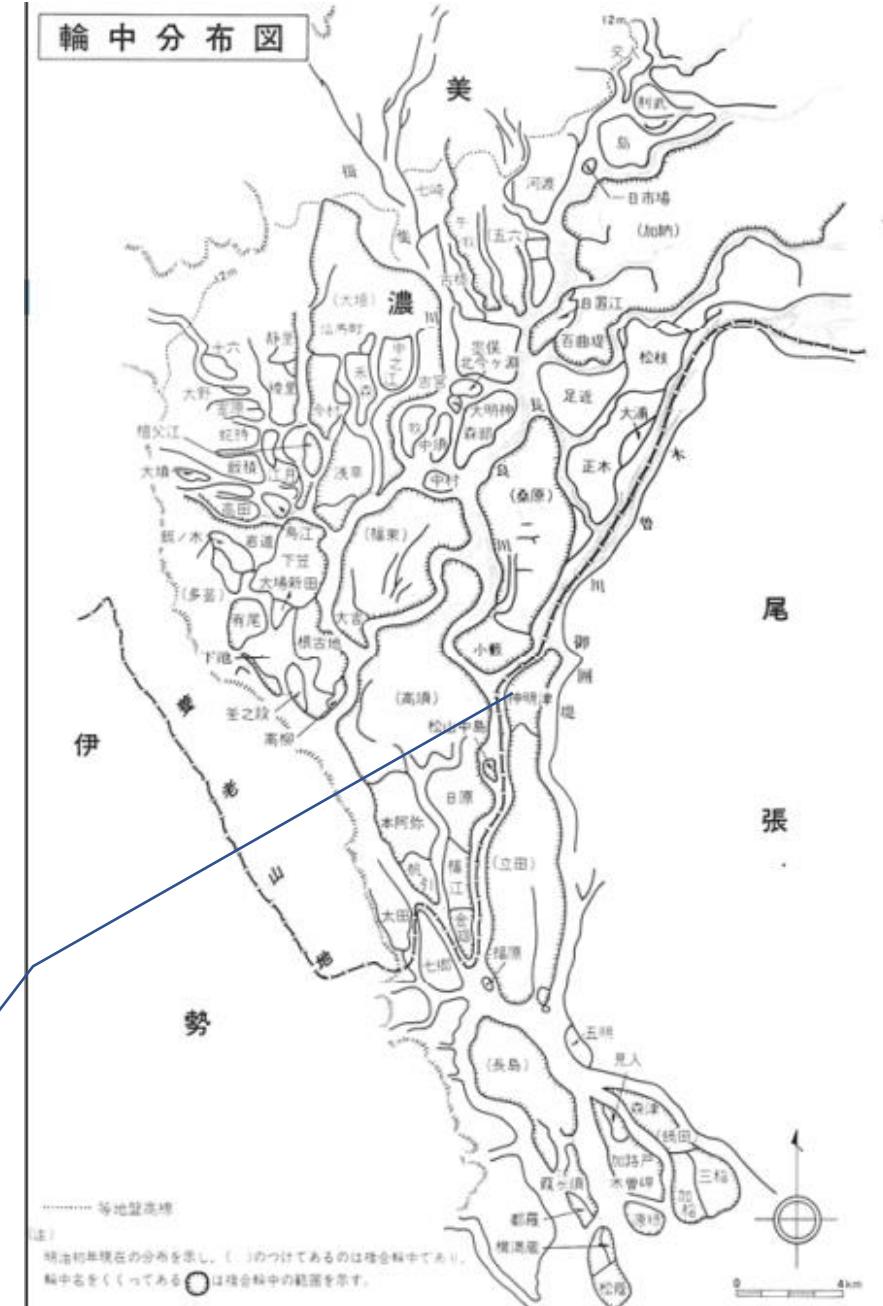
明治20年頃

木曽三川下流域は、水害から守るために集落として耕地を取り囲んだ堤防「輪中」を築いた地域として広く知られている。

明治初期には約80の輪中が形成されたと言われている

輪中地域では、開発面積が増えれば増えるほど遊水地や河道が狭められ、さらに水害が増すといった悪循環を引き起こし、水防体制を組織するなど、まさに水との戦いであった。

神明津輪中



出典：角川日本地名大事典編纂委員会「角川日本地名大事典 21 岐阜県」
(国島秀雄原図 安藤万寿男修正)

【稲沢市の社会科副読本】

2005年(平成17年) 市町村合併



2006年
(平成18年) 『わたしたちのいなざわ3・4年生』
単元：きょう土につたわるねがい

9
頁

火事 (P.58~P.67)

11
頁

水害を防ぐ (P.124~P.135)

2011年
(平成23年) 『わたしたちのいなざわ3・4年生』
単元：くらしを守る

11
頁

火事 (P.88~P.99)

1
頁

地震 (P.97)

2020年
(令和2年) 『わたしたちのいなざわ3・4年生』
単元：自然災害からくらしを守る

15
頁

地震 (P.148~P.163)

稲沢市ホームページより

www.city.inazawa.aichi.jp/miryoku/inazawa/1002836.html

河川に関する表記

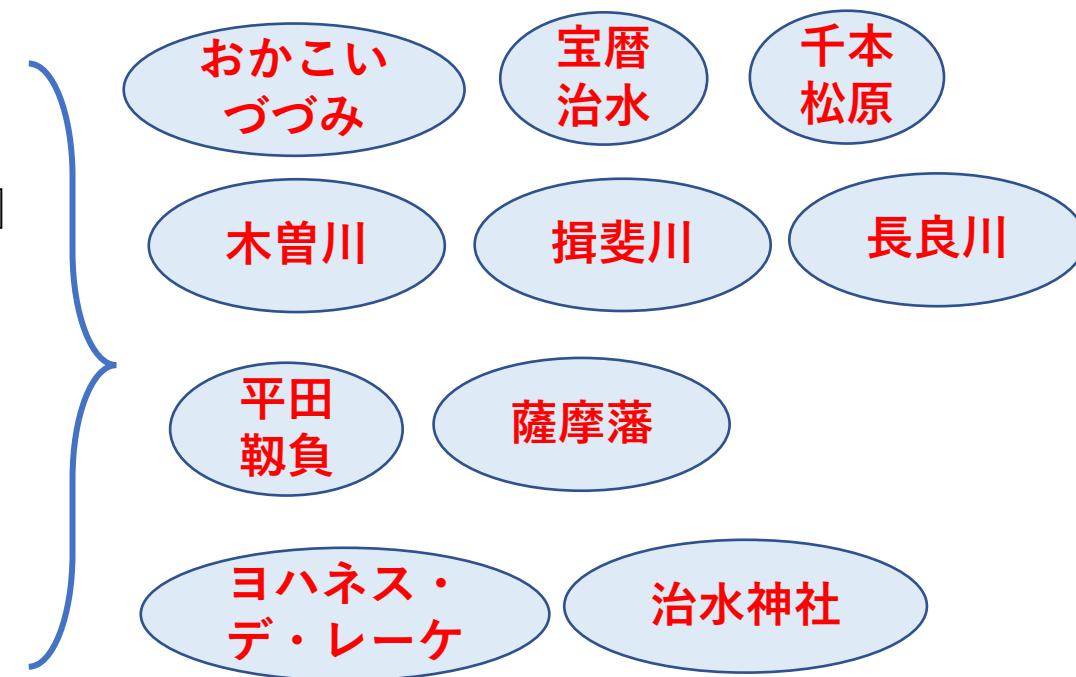
【稻沢市の社会科副読本】

2006年
(平成18年)

『わたしたちのいなざわ3・4年生』
単元：きょう土につたわるねがい
水害を防ぐ (P.124~P.135)

1989年
(平成元年)

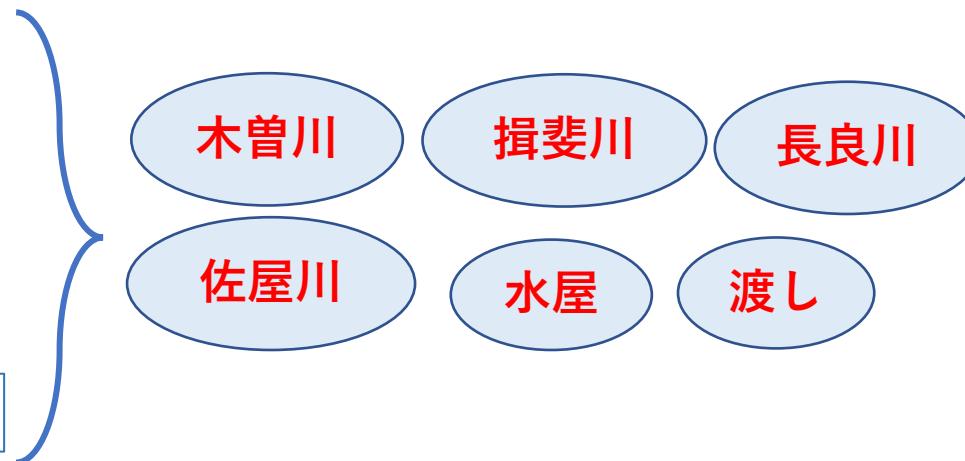
『わたしたちのくらし稻沢4年生』
単元：安全な生活を守る
大水をふせぐ (P.66~P.71)
水害を防ぐ (P.110~P.123)



【祖父江町社会科副読本】

1996年
(平成8年)

『わたしたちのまちそぶえ』
単元：きょう土につたわるねがい
大水をふせぐ工事 (P.43)
単元：祖父江町の古いものさがし
昔のようすをつたえるもの (P.47)





作者 : 川口広樹
作詞・作曲・歌 : 川口広樹
ナレーション : 吉田明子
編集 : 伊串美香

紙芝居 (12場面)

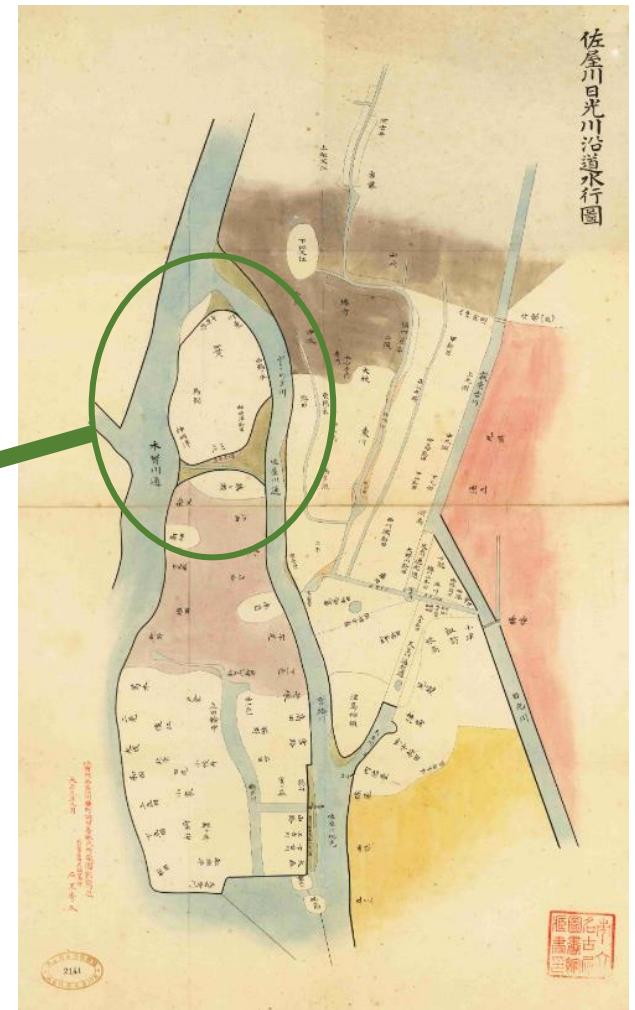
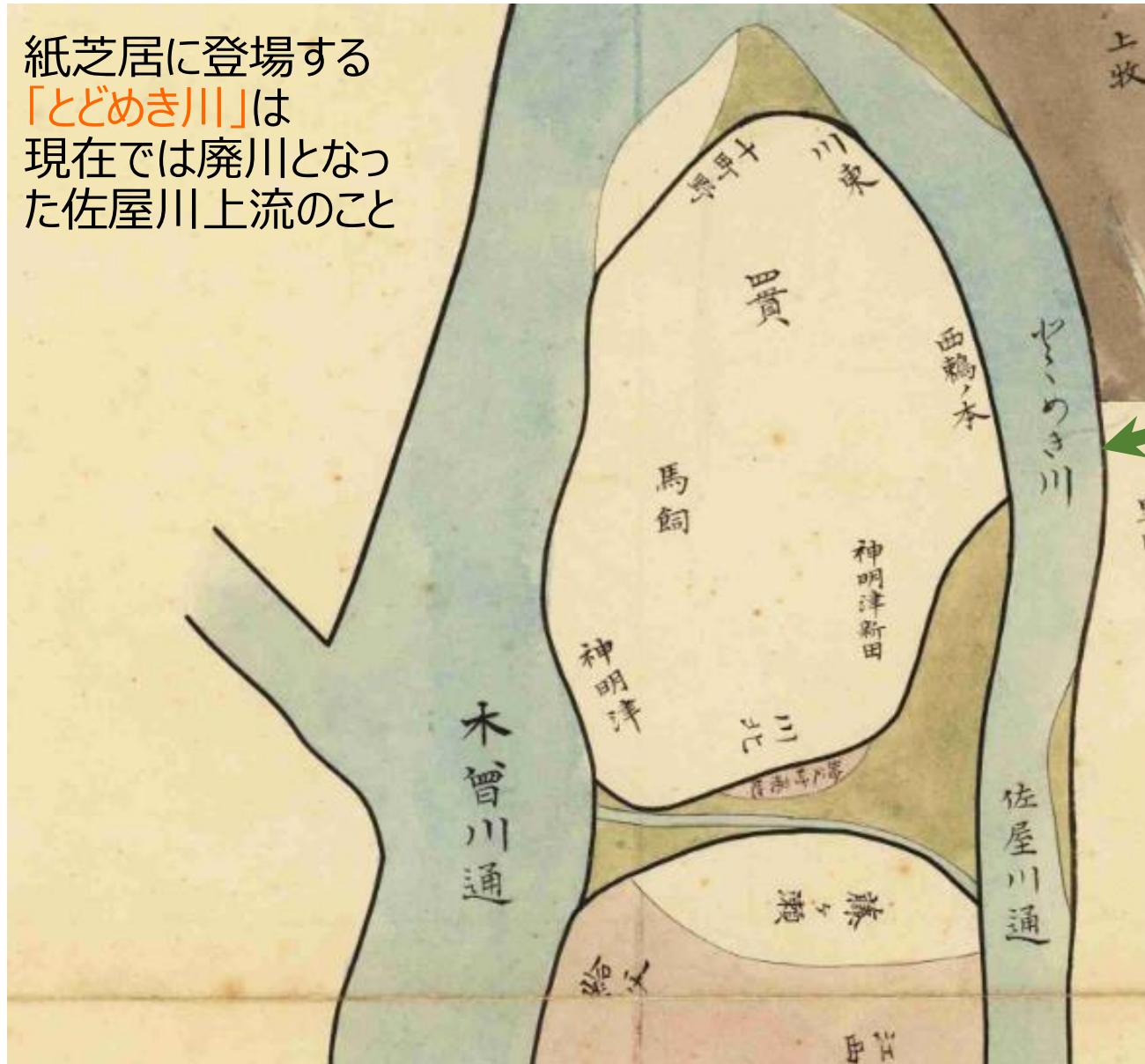
長岡地区のむかしの話
『一本松は見ていた』

デジタル紙芝居として動画公開

「一本松は見ていた」の紙芝居と歌はかつて長岡小学校教員であった川口広樹先生が制作・作詞・作曲した歌。

長岡小学校の児童・生徒は長岡保育園時代から歌い続けてきている。

紙芝居に登場する
「とどめき川」は
現在では廃川となつ
た佐屋川上流のこと



『佐屋川日光川沿道水工図』

名古屋市図書館デジタルアーカイブ
名古屋コレクション

【教材開発②】 令和5年のマップ

https://www.google.co.jp/maps/@35.2551088,136.6947951,8587m/data=!3m1!1e3!4m2!6m1!1s1dxBTjWIR1HxVpOuHQQm_KaIEaX09N28?hl=ja&entry=ttu

長岡の地図

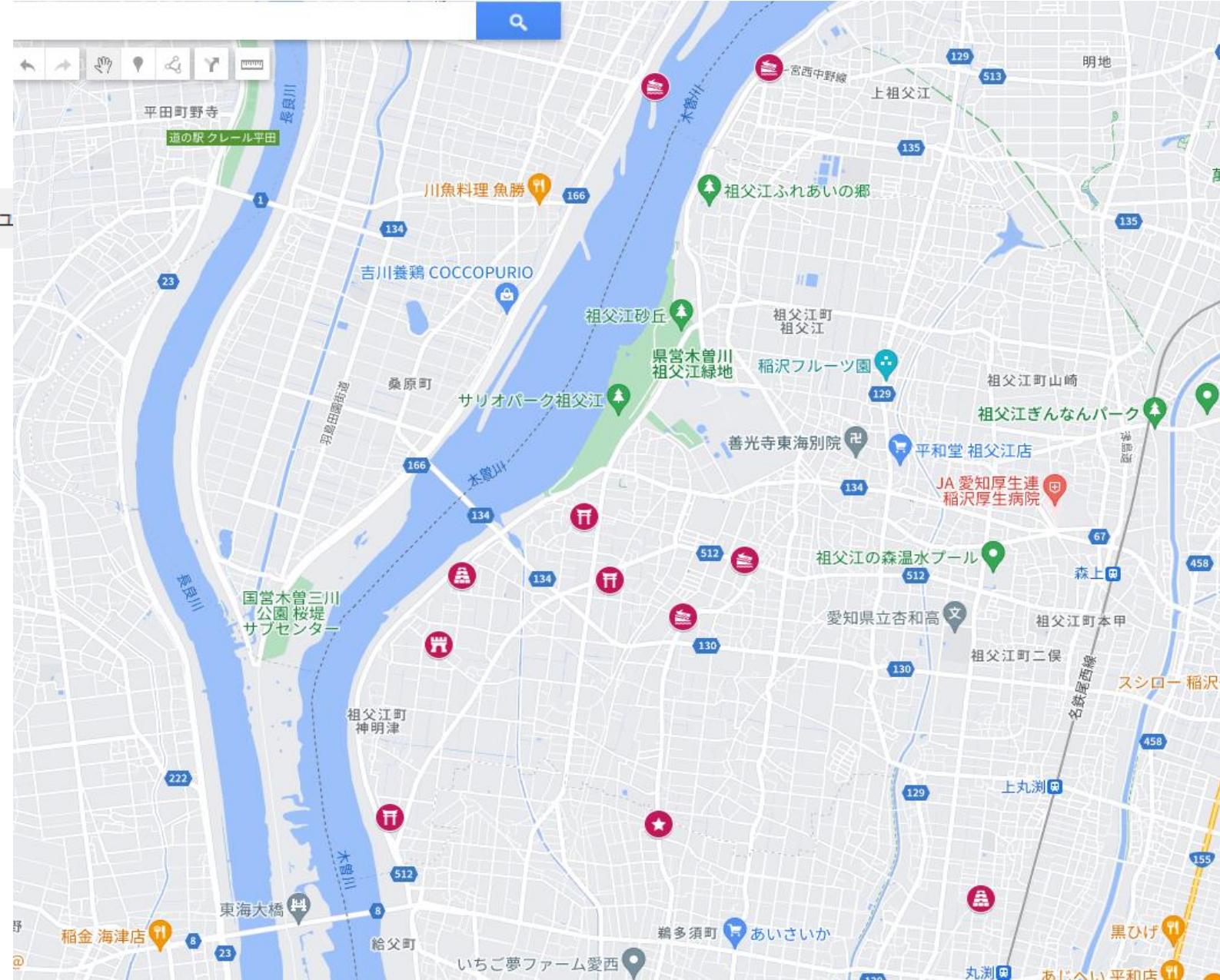
紙芝居「一本松は見ていた」の主要箇所
表示回数 23 回
最終編集: 数秒前

◆ レイヤを追加 ■+ 共有 ○ プレビュー

無題のレイヤ

△ 個別スタイル

- 白髭神社
- 史跡 とどめき川 渡船場跡
- 旧佐屋川野田渡船場跡
- 鵜多須代官所跡
- 水屋: 祖父江町神明津東平
- 地泉院
- 厳島神社「弁財天の片葉の草...
- 物見塚稻荷社
- 中野の渡し (愛知県営西中野...
- 治水神社
- 薩摩義士之像
- 地蔵尊 (八幡神社)
- 中野の渡し (愛知県営西中野...



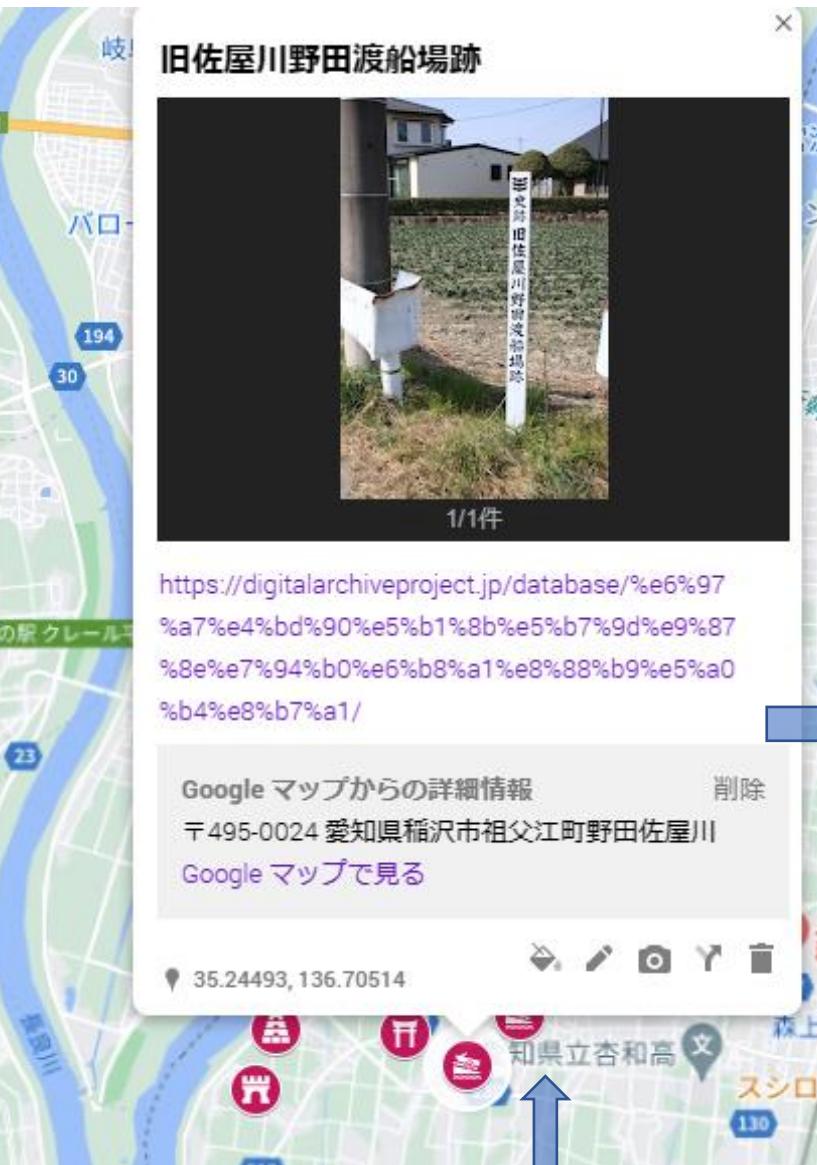
レイヤを追加  共有  プレビュー

無題のレイヤ

個別スタイル

- 白髭神社
- 史跡 とどめき川 渡船場跡
- 旧佐屋川野田渡船場跡**
- 鵜多須代官所跡
- 水屋：祖父江町神明津東平
- 地泉院
- 巖島神社「弁財天の片葉の墓」
- 物見塚稻荷社
- 中野の渡し（愛知県営西中野...）
- 治水神社
- 薩摩義士之像
- 地蔵尊（八幡神社）
- 中野の渡し（愛知県営西中野...）

基本地図




<https://digitalarchiveproject.jp/database/%e6%97%a7%e4%bd%90%e5%b1%8b%e5%b7%9d%e9%87%8e%e7%94%b0%e6%b8%a1%e8%88%b9%e5%a0%b4%e8%b7%a1/>

Google マップからの詳細情報 削除
〒495-0024 愛知県稻沢市祖父江町野田佐屋川
Google マップで見る

35.24493, 136.70514

クリックするとポップアップが出る

岐阜女子大学
デジタルアーカイブ研究所

ログ - 最近のニュース
現在位置: ホーム / デジタルアーカイブ / 岐阜県私立大学地方創生推進事業 / 旧佐屋川野田渡船場跡

旧佐屋川野田渡船場跡



旧佐屋川野田渡船場跡 (きゅうさやがわのだとせんじょうあと)

愛知県稻沢市祖父江町野田佐屋川
むかしは、木曽川や佐屋川には橋がなく、渡し舟でわたりました。野田（牧川地区）には「野田の渡し」のあとがあります。佐屋川は、はばが160mもある大きな川でしたが、1900年（明治33年）にせき止められ、小さな川になりました。今でもむかしのいっぽうが牧川地区の島本、野田、中牧、長岡地区の西側の本、四貫などにこっています。
この場所は、旧佐屋川の野田渡船場跡として祖父江町が昭和50年3月28日に指定しました。

URLのリンク先は
岐阜女子大学デジタルアーカイブ研究所

【研究の方法②】

デジタル学習材を使用した指導案作成

対象 : 小学4年生

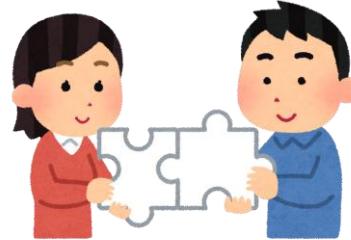
教科 : 総合的な学習の時間

単元名 : 長岡地区の歴史と自然環境
～過去を知つて未来につなげよう～

単元の目標 : 身近な地域の土地の歴史や自然環境を調べたり体験することで学びを深め、わかったことをまとめて、他者に伝える方法を考え実践する。

指導法 : 知識構成型ジグソー法による

【知識構成型ジグソー法とは】



協調的な学びを引き起こす授業デザインの1つの授業の「型」

5つのステップ

- ① 教師が問い合わせを提示 → 昔の写真と今の写真を比較する（今昔マップを使用）
- ② その問い合わせに答えを出すためのヒントとなる「部品」のいくつかを小グループに分けて担当（エキスパート活動）
 - 1) 佐屋川はいつなくなつたのか。
 - 2) 渡し船は何のためなのか。
 - 3) 「水屋」にはどんな目的があるのか
- ③ それぞれ異なる「部品」を担当したメンバーが集まった新しいグループで問い合わせに対するよりよい答えを作りだす（ジグソー活動）
- ④ 教室全体でできた答えを共有、比較、吟味する（クロストーク）
- ⑤ 最後に個々人が問い合わせに対する自分の納得いく答えを書いてみる

【結果と考察】

- ① 子ども用の地域資料の不足
→ 社会科副読本等の充実が必要
- ② 地域資料は自治体・図書館にある
しかし、図書館の地域資料は禁退出
→ デジタル化、オープン化で利用がしやすくなる

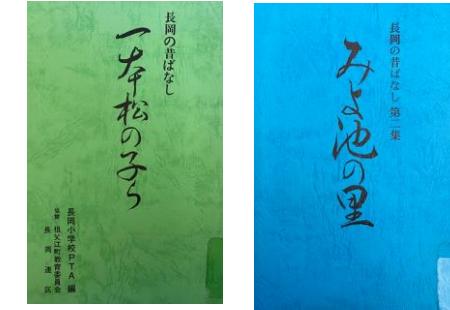


教育委員会・学校現場・図書館との連携が必要

【展望】→ デジタル化、データベース化

長岡地区に伝承されてきたもの (地域の人の寄稿集)

- ・『一本松の子ら』1981年：冊子
- ・『みよ池の里』 1982年：冊子
- ・『稻沢のむかしばなし』：冊子 (祖父江町)



長岡小学校PTA編
協賛 祖父江町教育委員会 長岡連区

- 1) 「物見塚のお狐さん」：三丸渕中島
- 2) 「弁財天の片葉の葦」：東馬飼より四貫南へ入る辺り
- 3) 「馬飼のみよ池と一本松」：馬飼周辺の木曽川の堤防

『稻沢のむかしばなし 追録 3』 2012年01月
ふるさとガイドの会 むかしばなし編集委員会